

# ガス炊飯器

PA-210AS (機器コード 248 4527)  
 PA-215AS (機器コード 248 2528)  
 PA-220AS (機器コード 248 0529)


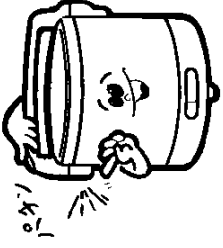
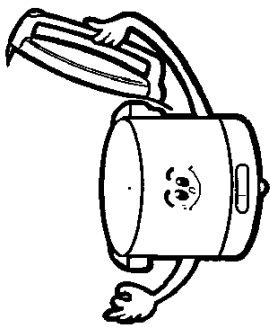
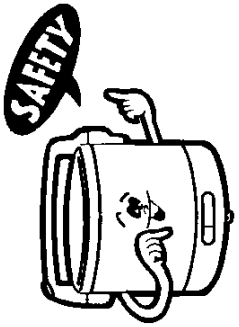
## 取扱説明書

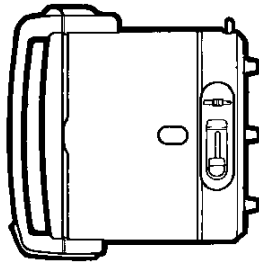
型式名 PR-100NS-9・PR-150NS-9・PR-200NS-9

保証書付

## 機能と特長

はじめまして。  
 ガス炊飯器「PA-210AS・PA-215AS・PA-220AS」は次のような特長をそろえました。  
 ぜひ、あなたのお台所で活躍させてください。

<p><input type="checkbox"/> 点火はワンタッチのレバー式</p> 	<p><input type="checkbox"/> ふたの開閉はボタン一つ</p> 
<p><input type="checkbox"/> 外ふたはボタン操作で簡単に脱着できるからお掃除もラクラク</p> 	<p><input type="checkbox"/> 立消安全装置付</p> 



このたびは、ガス炊飯器をお買上げいただきましてありがとうございます。

○ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

○この取扱説明書の14ページが保証書になっております。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

### もくじ

機能と特長	1
各部の名称とはたらき	2
機器の設置について	3
操作のしかた	5
使用上のご注意	8
日常の点検とお手入れ	9
故障かな?と思ったら	11
アフターサービスについて	12
長期間使用しない場合	12
仕様・寸法図	13
保証書	14

TOKYO GAS

取扱説明書

PA-210AS  
 PA-215AS  
 PA-220AS

<PR-100NS-9>  
 <PR-150NS-9>  
 <PR-200NS-9>

2 4 8  
 2 4 8  
 2 4 8

4 5 2 7  
 2 5 2 8  
 0 5 2 9

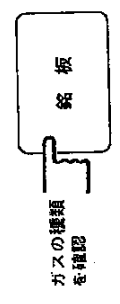
13011

取扱説明書	PA-210AS	<PR-100NS-9>	2	4	8	4	5	7	13021
	PA-215AS	<PR-150NS-9>	2	4	8	2	5	2	
	PA-220AS	<PR-200NS-9>	2	4	8	0	5	9	

# 機器の設置について

## 設置前の準備と確認

1. 梱包を取ります  
○各部分のあて紙や包装部分を取り除きます。
2. ガスの種類を確認します  
○この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。  
○ガスの種類は機器右側面に貼ってある銘板に表示されています。



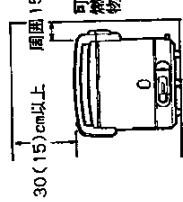
## 設置場所について

- じょうぶで水平な換気の良いところに置く。
- 壁など落下物の危険のあるものを上部に取り付けたり、置いたりしない。
- 紙、プラスチックなどの燃えやすいものをそばに置かない。
- 扇で吹き飛ばすことのないように、強い風が吹き込まないようにする。
- 水がかからないようにする。
- こんろなどの他の熱源の近くには置かない。



## 周囲の防火措置

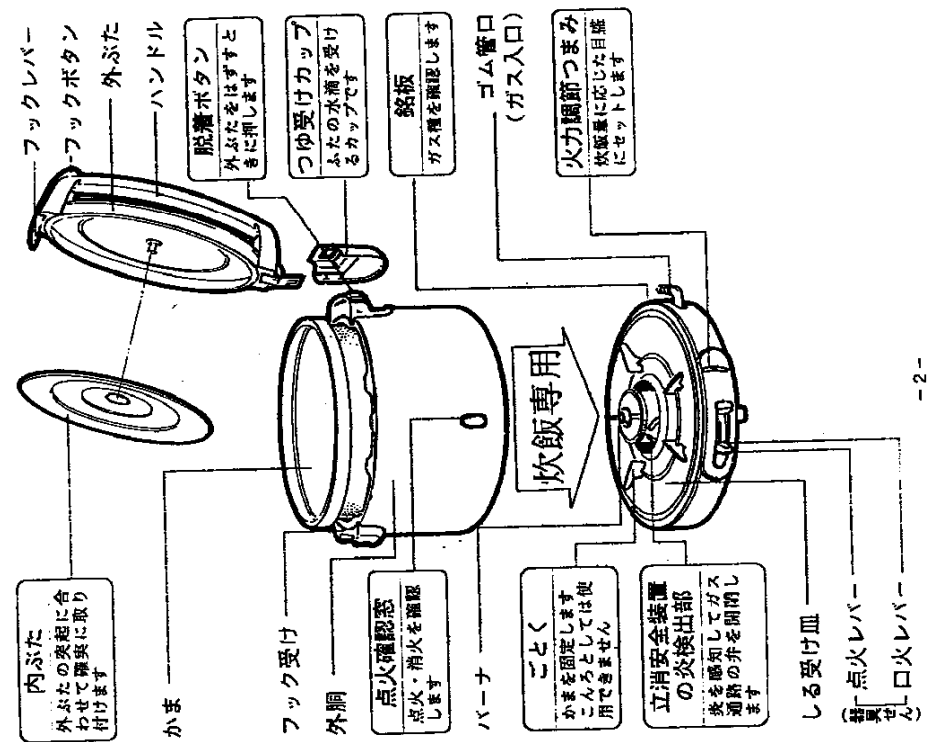
1. 火災予防上必要な可燃物との離隔距離  
○周囲の可燃物より15cm以上、上方は30cm以上離します。  
30(15)cm以上
2. 防熱板による防火措置  
○周囲の可燃物から上記の距離をあげられない場合は、別売の防熱板を取り付けてください。  
\*防熱板を取り付けた場合、または不燃材の場合は、右図の( )内離隔距離に従ってください。



ステンレス版やタイルなどの不燃材でも可燃物の壁に直接取り付けると、伝熱により近年の間に可燃物が炭化し、火災になることがありますので上記の防火措置を必ず行ってください。

# 各部の名称とはたらき

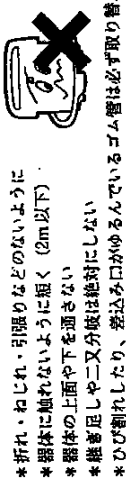
ガス炊飯器の各部の名称とはたらきをご紹介します。



# 機器の設置について

## 接続のしかた

1. 機器とお部屋のガスをガス用ゴム管で接続します。  
 ○ゴム管口の赤い端まで差し込み、ゴム管止めで確実に止めます。



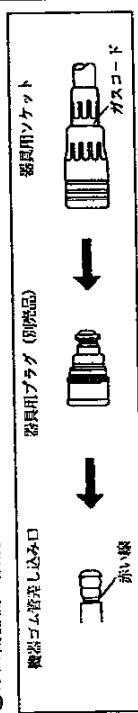
- \*折れ、ねじれ、引張りなどのないよう
- \*器体に触れないように短く(2m以下)
- \*器体の上面や下を通さない
- \*継ぎ足しや二又分岐は絶対にしてない
- \*ひび割れしたり、差し込み口がゆるんでいるゴム管は必ず取り替える



## ① ガスコンセントをご使用の場合

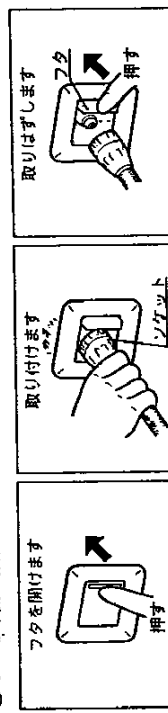
「ガスコンセント」はガスコード等を取り付けると自動的に閉せんし、取りはずすと閉せんします。

### ① ガス機器側の接続



上記のように、まず別売の器具用プラグを器具用プラグ梱包台紙の裏面に記載してある取扱説明に添って機器のゴム管差し込み口に取り付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用プラグに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

### ② ガスコンセント側の接続



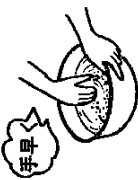
ガスコード等を接続するときは必ずフラグの印を押して、フラグを閉じます。

ガスコード等のガスせんソケット、トコをガスコンセントに差し込み、トコが当たるまで差し込みます。

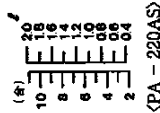
ソケットをはずすと、右側にあるフラグを押してください。

# 操作のしかた

## 炊飯前の準備



**手早く洗米します**  
 ○ごみ、ぬかなどを洗い流しながら手早くとぎあげます。  
 (一度水に漬けたお米はゆきやすくなります。ゆき米・粉米などが混じって炊飯されると風味を損ね、炊きむら、着色の原因となります。)

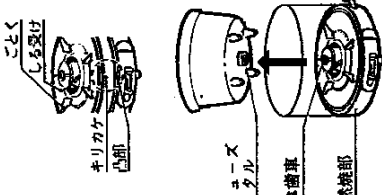


かまの内側の水位目盛を基準に、お米の量と同じ目盛のところまで水を入れます  
 ○かまの内側の水位目盛は右側が「L (リットル)」、左側が「合」を示します。  
 ○かまの目盛は目安です。新米・古米または固め、やわらかめなどの好みや、混ぜご飯などによって水を加減してください。特にやわらかくしたいときでも、水増しの量は1目盛までにしてください。

(例) 5合炊く場合は、かまにお水を入れた後、5の目盛のところまで水を入れます。かまは水平にして、前面の目盛で合わせてください。

表示の炊飯量以上および以下の炊飯はしないでください。ふきこぼれたり、炊きむらの原因となります。  
 ○水加減後、炊飯の前30分以上水に漬けておくとおいしく炊けます。

## 部品のセット



する受けのセットを確認します  
 ○燃焼部の点火パネル中央にある凸部にしる受けのキリカケを合わせ、はめてあることを確認してください。  
 外胴、かまを燃焼部にかけます  
 ○外胴は点火確認窓が正面の点火パネルの上になるようにのせます。かまをヒューズメタルと燃焼部中央の歯車歯が正しくかみ合うようにのせます。  
 \*正しくかみ合わない、点火操作できなかつたり、早切れたり、こげる原因となります。がたついたり、かまと外胴をかき回してください。  
 \*かま底にヒューズメタルに水、米粒などがついていたり、正常に炊飯できないことがありますので、きれいにふき取ってください。

取扱説明書	PA-210AS	PR-100NS-9	2	4	8	4	5	2	7
	PA-215AS	PR-150NS-9	2	4	8	2	5	2	8
	PA-220AS	PR-200NS-9	2	4	8	0	5	2	9
									13031

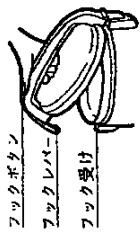
PA-210AS  
PA-215AS  
PA-220AS

PR-100NS  
PR-150NS  
PR-200NS

2 4 8 0  
2 4 8 0  
2 4 8 0

13041

## 操作のしかた



フックボタン  
フックレバー  
フック受け

ふたを閉めます  
○ハンドルを持って、ふたを静かに押し込んでください。"カチン"と音がして、フックレバーがフック受けに固定されます。  
(ふたを開けるときの音は、フックボタンを指で押さえて、ふたを起します。)

## 炊飯



閉

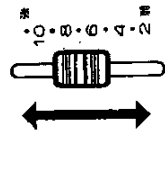
お部屋のガスを閉めます  
○点火レバー・口火レバーが「止」の位置にあることを確認した後、ガスを全閉にします。

炊飯量に応じた火力にします

○火力調節の数字表示は炊飯量(合)を要わしていますので目安としてください。

合	2	4	6	8	10
2	0.36	0.72	1.08	1.44	1.8
(1.1kg)					

\*室温・水温・ガス種などによっても多少異なります。  
\*低せご飯などを炊くときは、具の量を考慮し、炊飯量よりも多めの数字表示に火力を合わせてください。  
\*少量炊飯時に、お好みにより水量を減らすときは火力調節つまみを目盛表示より多めにしてください。

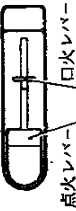


(PA-220AS)

点火

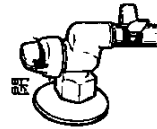
## 火力調節

## 点火



保温中

口火レバー



閉

口火レバーを「止」の位置にもどし、消火を確認後必ずガスを閉めます

\*炊飯直後、かまを移動させるときは、かまの底部が高温になっていますので、ビニールクロス・畳等の上には直接置かないでください。  
\*ご飯が冷えるとかまにくっつき、取れにくくなります。

## 操作のしかた

ご飯が炊きあがると、自動的に点火レバーが「止」の位置にもどり、メーンバーナーが消火します

炊きあがり後は必ずそのまま15分程むらしててください

○むらした飯は、ご飯をほぐしながらよらかき混ぜてください。余分な水が逃げ、ご飯がおいしくなります。

\*炊きあがりのご飯のかま底にうっすらとキツネ色飯の(おこげのような)包がつくことがあります。これはメイラー反応とよばれ、ご飯がこぼれしくより一層おいしくいただけます。

メーンバーナー消火後、口火レバーのみが燃焼し、保温状態になります

○保温の必要がないときは、口火レバーを左にいっぱいもどし、口火レバーを消火してください。

○保温時間は1~2時間が標準です。それ以上必要なきはいったん消火し、あらためて蒸し直ししてください。(保温時間が長くなると、ご飯からいやな臭いが出る原因となります。)

点火レバーがもどり、メーンバーナーが消火してから2~3分間はかまをのせのまま点火操作しないでください

## 操作のしかた

ふたを閉めます  
○ハンドルを持って、ふたを静かに押し込んでください。"カチン"と音がして、フックレバーがフック受けに固定されます。  
(ふたを開けるときの音は、フックボタンを指で押さえて、ふたを起します。)

## 炊飯



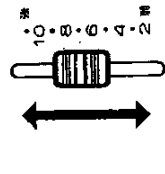
閉

お部屋のガスを閉めます  
○点火レバー・口火レバーが「止」の位置にあることを確認した後、ガスを全閉にします。

炊飯量に応じた火力にします

○火力調節の数字表示は炊飯量(合)を要わしていますので目安としてください。

\*室温・水温・ガス種などによっても多少異なります。  
\*低せご飯などを炊くときは、具の量を考慮し、炊飯量よりも多めの数字表示に火力を合わせてください。  
\*少量炊飯時に、お好みにより水量を減らすときは火力調節つまみを目盛表示より多めにしてください。

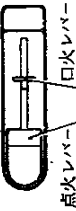


(PA-220AS)

点火

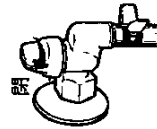
## 火力調節

## 点火



保温中

口火レバー



閉

口火レバーを「止」の位置にもどし、消火を確認後必ずガスを閉めます

\*炊飯直後、かまを移動させるときは、かまの底部が高温になっていますので、ビニールクロス・畳等の上には直接置かないでください。  
\*ご飯が冷えるとかまにくっつき、取れにくくなります。

# 使用上のご注意

使用ガスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○この機器は都市ガス12A・13A用です。12A・13A以外のガスでは使用しないでください。</li> <li>○ガス種は機器に貼付の標記に告示されています。</li> <li>○転居されるときは、転居先のガス種をご確認ください。異なる場合は調整が必要です。</li> <li>○過熱や異常燃焼などによる火災や故障の原因になります。</li> </ul>
故障以外の使用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○検査合格またはJISマーク入りのガス用ゴム管を使用してください。</li> <li>○ピニオン管は絶対に使用しないでください。ガスコンセント(迅速継手)を用いときも検査合格またはJISマーク入りのものにしてください。</li> </ul>
やけどのご注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用中、即使用後は、ふたや外筒が高温になりますので手を触れないでください。</li> </ul>
ガス事故防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ガス漏れに気づいたときは、直ちに蒸や戸を開け、ガスを閉め(ガスコンセントをお使いの場合はガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし)てから、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。東京ガスの係員が処置するまでは、電線プラグの抜き差し、電気スイッチの「入・切」やマッチ、ライター等の使用は絶対にさけてください。</li> </ul>
換気について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○機器の使用中は、換気扇を回したり、ときどき窓を開けて新しい空気を入れてください。</li> </ul>
火災予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふきん、紙、プラスチックなどの燃えやすいものをそばに置かないでください。また、弾露性、引火性のものは近くで置かないでください。</li> </ul>
市販の補助用具を使用するとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>○補助具は指定のもの以外は使用しないでください。</li> </ul>
かまをセットするとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かま部(外筒・かま・ふたなど)が燃焼部に正しくセットされていないと、早切れしたり、点火しないことがあります。ご注意ください。</li> </ul>
点火するとき	<ul style="list-style-type: none"> <li>○点火時は、全部の炎口に点火したことを点火確認窓より必ず確認してください。</li> </ul>
ひどいふきこぼれがあったときには	<ul style="list-style-type: none"> <li>○すぐに火を消します。機器が冷えてから9・10ページの「日常の点検とお手入れ」を参照しながら掃除をします。必ず掃除してからお使いください。</li> </ul>
異常時の処置について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○異常と思われるときは使用を中止してお部屋のガスを閉め(ガスコードをお使いの場合は、ガスコード等のソケットをガスコンセントから取りはずし)てください。11ページの「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお頭痛のあるときは、お買い求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。</li> </ul>

# 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

## 点検のポイント

- 次の4つのポイントで点検してください。
  - 炊飯器のまわりで燃えやすいものはありますか?
  - ゴム管が古くなってひび割れたり、機器に触れたり、折れていませんか?
  - ゴム管はお部屋のガスセンと機器のゴム管口の赤い線まで十分に差し込まれていますか?
  - 燃焼状態は正常ですか(ふきこぼれでバーナの炎口がつまっていますか)?

## お手入れのしかた

お手入れは、お部屋のガスを閉め、機器が冷えてから行ないます。

### そのとお手入れしてください

1. かまをやわらかい布で洗います
  - ご使用後は米粒、おねば等を洗い落とし、つねに水切りよく保存してください。
  - \*特に腥せご飯、炊き込みご飯等のとのお手入れや水切りは十分行ってください。
  - \*ヒューズメタル(感熱部)の汚れはふき取ってください。

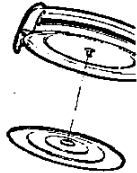


ヒューズメタル (かま感熱部)



ちがき粉

スチールウール



### 取りはずし

### 取り付け



外ふた

調整ボタン

取りはずし

取り付け

2. 内ふたを取りはずし、水洗いします
  - 取りはずすときは、内ふたを持って、一方の手で外ふたをささえ、手前に引くようにして取りはずしてください。
  - 取り付けるときは、内ふたの取付穴を外ふたの凸起に合わせて強く押さえ込んでください。

\*内ふたなしで炊飯することは絶対にしないでください。  
ふきこぼれたり、炊きむらの原因になります。  
\*内ふたには蒸気があります。

3. 外ふたを取りはずし、洗剤で洗います
  - 外ふたはつけ受け部の調整ボタンを押しながら②の方へ引き抜くとはずれます。
  - 取り付けるときは「カツン」と音がするまで差し込んでください。外ふたはロックされます。

\*万一はずれない場合には、外ふたを一度下へ押し下した後、再度②の操作をしてください。

取扱説明書	PA-210AS	PR-100NS-9	2	4	0	4	0	5	2	7	1	3	0	5	1
	PA-215AS	PR-150NS-9	2	4	0	2	5	2	9	9	1	3	0	5	1
	PA-220AS	PR-200NS-9	2	4	0	0	5	2	9	9	1	3	0	5	1

## 日常の点検とお手入れ

4. しる受け、ごとくをきれいにします
5. つゆ受けカップにたまつたつゆを捨て、水洗いします
  - 取りはずすときは、つゆ受けカップの凸處に指をかけ、手前引っぱってくださ。簡単にはがれます。
  - 取り付けるときは、溝を自わせ奥まで押し込んでください。

\*つゆ受けカップのつゆはそつと捨ててください。

6. 外胴をきれいにします

- 水気をしぼった布に台所用中性洗剤を含ませ、ふき取ってください。

\*プラスチック、印刷面、塗装面のお手入れには強力洗剤、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。

### とぎどきお手入れしてください

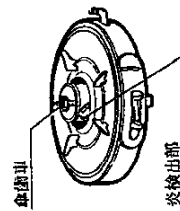
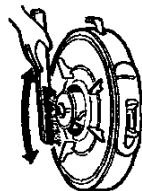
1. パーナの炎口をきれいにします
  - バーナ炎口がつかると、燃焼不調となります。
  - 炎が不ぞろいになったときや、汚れのひどいときは、バーナをブラシで掃除してください。
  - 掃除後は、正常に燃焼することを確かめてください。
2. 傘歯車をきれいにします
  - 汚れをきれいにふき取ってください。
  - 異物がつくとくまなく炊飯できなくなります。

\*お掃除のときは燃焼部内を水でぬらしたり、分解しないでください。

### 3. 立消安全装置の炎検出部をきれいにします

- 汚れていると点火しにくくなりますので、やわらかい布できれいにふき取ってください。

\*金属ブラシではみがかないでください。



## 故障かな? と思ったら

故障かな? と思っってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理に出す前に、もう一度次の点をお調べください。

### 次のことをお調べください

現象	点検項目 (参照ページ)
点火しない 点火しにくい 使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ガスせんは全開になっていますか</li> <li>○使い初めでゴム管内に空気が残っているときは点火操作を繰り返しててください</li> <li>○点火電圧後数秒間「点火」の位置で保持してください (6ページ)</li> <li>○かまは正しくセットしてありますか (5ページ)</li> <li>○ゴム管が折れていませんか (4・9ページ)</li> </ul>
炎が安定しない 異常な燃える 異常音をたてて燃える	<ul style="list-style-type: none"> <li>○銘板と使用ガスは一致していますか (8ページ)</li> <li>○バーナ炎口がつかまっていますか (10ページ)</li> </ul>
ご飯がうまく炊けない 自動消火しない 早く炊れる ふきこぼれが多い ご飯がこげると 炊きむらがある ご飯がふやける	<ul style="list-style-type: none"> <li>○機器が傾いていませんか (3ページ)</li> <li>○かまは正しくセットしてありますか (5ページ)</li> <li>○ヒューズメタル・傘歯車はきれいですか (10ページ)</li> <li>○ふた (内・外) は確実に閉めてありますか (6ページ)</li> <li>○水加減・火力調節は適切ですか (5・6ページ)</li> <li>○むらしは行いましたか (7ページ)</li> </ul>
ガスの臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れ、穴あきはありませんか (4・9ページ)</li> </ul>
うまく保温できない ・ご飯が冷める ・ご飯が乾燥する ・いやな臭いがする	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふた (内・外) は確実に閉めてありますか (9ページ)</li> <li>○2時間以上保温していませんか (7ページ)</li> <li>○ご飯が冷えてから保温していませんか</li> <li>○しゃもじを入れたまま保温していませんか</li> <li>○かま、内ぶたはよく洗いましたか (一度煮沸してください)</li> </ul>

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときやおわかりにならないときは、お求めの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

### 安全装置が作動したときの処置方法

- ①バーナの炎が消えたときは、安全装置が働いて自動的にガスが止まりますが、完全に止まるまで少し時間がかかります。バーナの消火に気づいたときは、すぐ点火レバー・口火レバーを「止」の位置にもどしておいてください。
- ②再点火されるときは、周囲にガスがたまるまでしばらく待ってから「操作のしかた」にしたがって点火してください。

# アフターサービスについて

## サービスを依頼されるとき

- 11ページの「故障か?」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お近くの販売店、または最寄りの東京ガスにご相談ください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
  1. お名前・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
  2. 品名 (PA-210AS/機器コード 248 4527)  
(PA-215AS/機器コード 248 2528)  
(PA-220AS/機器コード 248 0529)
  3. 現象(できるだけ詳しく)
  4. 訪問ご希望日

## 保証について

- 取扱説明書の14ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品(機能維持のために必要な部品) 最低保有期間は製造打ち切り後6年とさせていただきます。

## 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改設の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 転居、移設にともなう調整の費用は、保証期間中でも有料となります。

## アフターサービス等についてわからないとき

- お問い合わせの販売店、または最寄りの東京ガス(営業第一課表ご参照)にお問い合わせください。

# 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、必ずガスセムを閉めてください。
- 各瓶の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて、お買い求めになったときの箱に入れ、湿気やほこりの少ないところで保管してください。特にガスの通気部(ゴム管口など)には、ほこりが入って通気路をつまらせてしまうように注意してください。

# 仕様・寸法図

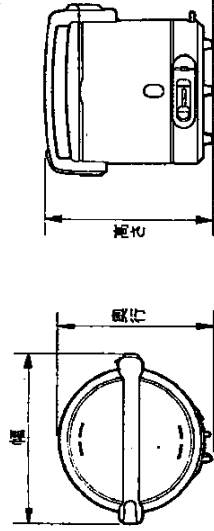
## 仕様

品名	PA-210AS	PA-215AS	PA-220AS
型式	PR-100NS-9	PR-150NS-9	PR-200NS-9
点火方式	圧電点火方式		
外形寸法(高さ×幅×奥行)	280×283×250 mm	301×327×296 mm	328×327×296 mm
重量(本体)	3.0kg	3.7kg	3.9kg
ガス接続	φ9.5mmガス用ゴム管		
炊飯量	最小	0.18ℓ(1合)	0.36ℓ(2合)
	最大	1.0ℓ(5.5合)	2.0ℓ(11合)
安全装置	立消安全装置		

使用ガス	毎時ガス消費量		
	PA-210AS	PA-215AS	PA-220AS
	12A 950(1100)	1300(1510)	1650(1920)
13A 1000(1160)	1400(1630)	1750(2030)	

◎本仕様は改良のためお知らせせざるに設置することもあります。

## 寸法図



単位: mm

取扱説明書

PA-210AS  
PA-215AS  
PA-220AS

PR-100NS  
PR-150NS  
PR-200NS

248  
248  
248

13071

取扱説明書	PA-210AS	<PR-100NS-9>	2	4	8	4	5	2	7	13081
	PA-215AS	<PR-150NS-9>	2	4	8	2	5	2	8	
	PA-220AS	<PR-200NS-9>	2	4	8	0	5	2	9	

型式名 PR-100NS-9・PR-150NS-9・PR-200NS-9

## 保証書

品名 PA-210AS・PA-215AS・PA-220AS ガス炊飯器

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用として、ご使用になる場合本証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

**記**

- (1) 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし機器本体を対象とします。付属品は対象外です。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの店、もしくはもよりの東京ガスへお申し出ください。
- (3) サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
- (4) 保証期間中であらましても次の場合には有料修理となります。
  - (イ) 取扱説明書によらないでご使用になり故障した場合
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
  - (ハ) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障
  - (ニ) お買い上げの店、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障
  - (ホ) 機器に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合。ただし、当社都合の場合はのぞきます。
  - (ヘ) 本証書を紛失された場合
- (5) 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

お買い上げ日	年 月 日		
販売店名		取	者
住所			
電話番号			

保証履行者 東京ガス株式会社 東京都港区新橋1丁目5番20号 電話 03(3433)2111

保証責任者 パロマ工業株式会社 名古屋市東区桃園町6番23号 電話 052(824)5145

- お客様へ
1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、取者印が記入してあることを確認してください。
  2. 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
  3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
  4. この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理 記 録	年月日	修理内容	サービス員◎